

じょうけい



若し^も足ることを知らざる者は、
た^なとい世間に満つる財物を得るとも
意猶お足らず。

龍樹菩薩

新しい年を迎えて

浄慶寺住職 大塚 展彦

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年をふりかえりますと、総代、世話人の方々をはじめ、皆さまと浄慶寺の課題について協議を積み重ね、ご意見をもとに様々な計画が準備され、実行へと推進されたことにつきまして深く感謝申し上げます。

使用できなくなった山門、隣地との境界にある老朽化した塀、傷みが多い参道をはじめ、100年以上にわたり護持されてきた境内地を私たちの世代で途絶えさせることなく、次の世代に引き継ぐ事とはどのような事なのか。そうした協議を重ねる中で「門徒相談会」をはじめ「本堂解放」といった取り組みがはじまり、皆さまからのお寺への問い合わせも多くなりました。最も多い相談は、お葬式についてです。「もしもの時」にどうしたらよいのか？「浄慶寺でお葬式」ができるのか？などのご相談をいただく機会が増えてきました。

私は浄慶寺にご縁をいただいて5年目の年となります。皆さまのご教示ご協力のもと、新しく門徒になって下さる方が増えまして、昨年のお彼岸には、納骨堂を増設しました。

お彼岸の法要などの行事への参詣者も年々増え、ご家族でお参りされる方も多くなりました。

坊守は今春、九州大谷短期大学仏教学科を卒業、真宗大谷派教師資格を取得する予定です。

新しい年もこれまでと同じように、「浄慶寺のこれから」について門徒の皆様のお声をお聞かせいただき「僧侶としてできること」「お寺としてできること」を明確に皆さまにお伝えすることを法務の根本にして歩みを続けたいと願っております。

新たな年にあたり

浄慶寺門徒会会長 川嶋 正實



新年明けましておめでとうございます。

今年は、亥の年です。我が国では、亥は猪とされ、猪はご存じの猪突猛進が浮かんで来ます。

さて、今年的重要課題となっていますご懇志の件ですが、昨年の門徒総会で工事とのからみの関係上、出来る限りご協力頂きたくお願いしております。

しかしながら2カ月を経ても何ら動きのないままのご門徒さまもおられます。

この紙面で再度、ご協力賜りますよう、お願いする次第です。

老朽化した山門は、台風が来れば瓦は飛び散り倒壊しかねません。

南側の塀は歪んでおり、字図と若干異なっているような状態です。この際、併せて数軒の隣接の方々の立合いのもと、図面通りに造り直す段取りです。又、関心が高い永代供養墓も、現況のままでは資金不足が見込まれますので、同時発注が不可能な状態です。

現在まで、ご協力を得られていないご門徒さまのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

当、浄慶寺では、開かれたお寺、使い勝手の良いお寺となりますよう総代会、世話人会で努力しております。法事やお通夜、葬儀といったことも、本堂や門徒会館を役立たせるように、具体的なことを検討しています。

新たな年にあたり、ご一緒に歩んで参りましょう。

本堂で通夜・葬儀ができます

お寺の本堂での通夜・葬儀を希望する場合は、次の①～②の手順です。

①葬儀社に連絡して下さい。

下記の何れかの葬儀社を選択して、『浄慶寺の門徒です。本堂でお通夜・葬儀を依頼します』とお伝え下さい。

◇みんせい葬祭 福岡市博多区大博町(担当者:竹内)
092-271-7422(24時間受付) 又は、090-1342-0006(24時間受付)

◇お葬式のあおやぎ 福岡市早良区飯倉(担当者:龍相<りゅうそう>)
092-865-4400(24時間受付)

②お寺(住職)に、ご一報をお願いします。(住職携帯電話:090-2318-3268)

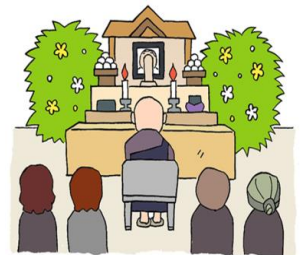
※本堂でのお通夜の時間は、午後10時までと、させていただきます。

お寺での宿泊は出来ませんので、ご了承ください。

※お通夜・葬儀とも、50名位までの規模での執行が可能です。

※お通夜のみを自宅か葬儀社斎場で執行し、葬儀は本堂での執行も可能です。

※葬儀当日のお斎については、ご相談下さい。



無縁墓地の整理をしています

無縁墓地、連絡の取れない墓地(護持費等の長期滞納墓地)については、該当墓地に立て看板を設置して墓石の撤去を明示します。更に、官報へ記載します。

官報に記載されて3年後に撤去作業となります。

お寺につどうひととき（ご案内）



浄慶寺では、年間行事として修正会、春のお彼岸法要、永代経、孟蘭盆会、秋のお彼岸法要、報恩講などの法要を行なっております。

その事とは別に門徒でお寺にかかわっている事がございますので、改めてご案内申し上げます。ご都合の付く方は、ぜひ気軽に参加してみてください。

ご命日のつどい

毎月28日には、午後1時30分より親鸞聖人のご命日のつどいを開催しています。読経の練習風景
親鸞聖人のご命日が28日であります処から、この日に門徒が集い正信偈を、お勤めしています。

時間 13:30～16:00頃まで（※出入り自由です）

また、読経の練習や写経なども行い、お茶を飲みながらの語らいの時も過ごしています。



清掃奉仕

ご命日のつどいに先駆けて28日の午前10時より本堂、納骨堂、墓地などの清掃奉仕活動を行っています。2時間ばかりの作業です。

個人の体調に合わせて出来る範囲での活動をお願いしています。

作業後は、皆で楽しく語り合いながらの昼食をいただきます。

清掃作業のひとつま



清掃後の昼食



おみがき

報恩講を前に本堂の仏具などを磨く奉仕活動です。一年間の仏具の汚れを磨き清めて報恩講にのぞみます。

毎年、11月の初旬に行っていますが、日時は報恩講のご案内葉書きに記載しています。

作業後は、お茶と雑談のひとつときです。

仏具のおみがき作業



墓地と納骨堂

墓地及び納骨堂は、空きがありますので随時、利用が可能です。

墓地は、既製のお墓は、一基200万円の冥加金です。

そのほか、独自の墓石建立の方法もあります。

納骨堂は、一基160万円の冥加金です。

墓地及び納骨堂とも、ご利用に当っては浄慶寺の門徒になる事が条件でありまして、門徒会費と護持費（いずれも年会費）の納入が必要です。

お知り合いの方にも、ご案内してみてください。





行事予定

- 修正会 1月6日(日) 13時30分から
- 春季彼岸法要 3月21日(祝・木) 13時30分から
- 彼岸本堂開放 3月18日(月)～21日(祝・木)
- 永代経法要 5月11日(土)～12日(日) 両日とも13時30分から
- 盂蘭盆会法要 8月13日(火)～15日(木) 3日間とも10時から
- 盂蘭盆本堂開放 8月11日(日)～15日(木)

文芸欄

※このコーナーに、川柳・短歌・俳句などを、お寄せください。

借りものの地球を知らず杭を打つ
空しくてまた煩惱の石を積む
朝蜘蛛を逃がし好日なり女
肌寄せて重いのちの話する

川柳

山口由利子

坊守のついで

皆様いかがお過ごしですか？浄慶寺では、毎月28日に、「親鸞聖人ご命日のついで」を開催しています！（詳細は、3面をご覧ください。）

昨今の夏は、酷暑が続き、夏の清掃奉仕は、洋服から汗がしたたるほどです。

ご参加の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

大変ではありますが、充実感もあります。みんなで一緒に汗を流しませんか？！

ご奉仕の参加をお待ちしております。

そうした清掃奉仕の中で、最近の悩みは、墓地を散歩道にしている猫ちゃんたちです。私自身、猫は大好きなのですが、墓地の砂が気持ちいいためなのか、ところどころで用を足しています。住職とホームセンターに行っては、猫ちゃんを近づけさせない散布剤や、侵入を防ぐトゲトゲマット等を探しては、様々に試してみましたが上手くいきません。猫ちゃんの自由もあるのですが、墓地にはお子様の参詣も多いので、衛生面を考えるといつも綺麗にしたいと思っています。何かアドバイスがあれば教えてください！



編集後記

お墓のことでお困りではありませんか

また新たな年を迎えることができました。生かされている事に感謝しつつ、少しでもお寺の護持に係わっていきたいと思います。じょうけいについてのご意見もお聞かせ下さい。

修理が必要なお墓でお困りの方、また、その他墓地のお困り事を、どんな事でもご相談下さい。

墓地の囲い塀の修復や地内の床に石を貼ったり、モルタルを塗ったり、その他、墓地のお困り事がありましたら、どんな事でも、結構ですので、気軽にご連絡下さい。

墓石に係わる事は、お寺の出入りの石材店に見積していただきます。

お墓のお名前を記入の上、葉書に相談内容を記入して、浄慶寺まで、お送りください。

又は、(住職携帯電話:090-2318-3268)に、ご連絡下さい。

じょうけい 第7号

《発行》

真宗大谷派 浄慶寺 大塚展彦

浄慶寺門徒会 川嶋正實

〒810-0063

福岡市中央区唐人町3-10-49

《編集》

浄慶寺寺報編集担当 塩川大一

